

平成30年1月30日

保護者各位

那覇市立寄宮中学校
学校長 仲嶺康治
<公印省略>



インフルエンザ発生時のお知らせ<第2報>

那覇市保健所によるとインフルエンザ警報報継続中です。市内でも学年閉鎖2件(小学1件、中学1件)、学級閉鎖3件(小学1件、中学2件)、集団発声報告6件(保育園)がありました。本校も先週からインフルエンザ罹患者が発生しております。

なお、1月30日現在、1年1組1名、2年4組2名5組2名、3年2組1名、5組2名の計8名のインフルエンザ罹患者(A、B)が出てます。

また、朝から体調不良や37.5度以上の熱があるのに無理して登校し、早退する生徒もいます。

つきましては、ご家庭でも、朝の健康観察、管理を十分に行い、具合の悪いときは、高熱に関わらず、学校を休ませて下さい。休んでいる生徒の1日も早い回復と学校での蔓延防止のため、下記のとおり御協力をお願いします。

《予 防》



1. うがい・手洗いをまめにしてウィルスを近づけないようにしましょう。

(うがいはのどについたほこりなどを取り除き、清潔に保ち、のどの粘膜の抵抗力をつける。鼻風邪では、手や指についたウィルスが鼻の粘膜に運ばれることになるので手洗いが有効です。)

2. 睡眠・栄養を十分にとり、抵抗力をつける。

(人の体は病原体に対していろいろな働きで感染を防いでいる。睡眠をとることによって免疫力を高め、リンパ球を増やす。<感染防御>1日3食、バランスのよい食事をとる)

3. 患者に近づかない。(流行期は人混みを避ける)

4. 換気や湿度・温度にも気を配ろう。部屋の乾燥予防と換気が、とても大切)

(カゼウィルスは乾燥した所で活発になり、低湿度の環境で長生きする。)



《かかったとき》

1. 安静・保温・休養・栄養を十分にとる。

2. 『風邪は万病の元』です。軽く考えないで、かかったときは医師の診察を受けて完治するまで休ませて下さい。

3. 無理して登校させるとこじらせて、気管支炎、肺炎等を引き起こすことがあります。

本人はもとより他の人にうつさないためにも完治するまで休ませて下さい。

※学校を早退して、学習塾に行く生徒も見られますが、完治するまでは塾も休ませて下さい。



《インフルエンザに罹患した場合》

1. 受診した病院において罹患証明書を記入してもらって下さい。

※保護者の申し出のインフルエンザ罹患は出席停止とはなりません。専門医による診断のもとで、提出をお願いします。

2. 治癒証明書取得に伴う本人の負担や医療機関の負担軽減を図るため、治癒証明書の提出はありません。

3. 治癒証明書に変わるものとして、その証明として別紙の様式に保護者記入欄として、経過を記入する欄がありますので、そちらへ病院受診した日からの体温を記入の上、登校の際、学校へ提出をお願いします。

※罹患証明書様式は、ホームページからダウンロードできますのでご活用下さい。

また、保健室・事務室にあります。連絡下さい。



